

インフルエンザ予防対策について



厚生労働省は新型コロナウイルス感染症と同時流行に備え、65歳以上の高齢者へのインフルエンザワクチン優先接種を10月1日から始めると発表しました。インフルエンザは新型コロナと症状の見分けがつきにくく、今冬は感染を警戒して接種の希望者が増えると予想されています。

今冬のインフルエンザ予防対策についてリサーチしました。

※図の百分比(%)は該当する標本数を基数として算出し、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位で表しているため、合計が100%とならない場合があります。

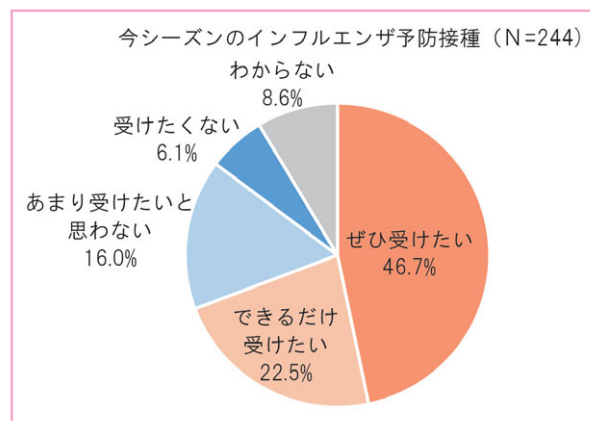
約7割が今シーズンのインフルエンザの予防接種を希望

昨シーズン、インフルエンザの予防接種を受けたか尋ねたところ、「受けた」と回答した人は59.4%、「受けていない」は40.6%でした。また、今シーズンについては「受けている」とは69.2%（「ぜひ受けたい」46.7%、「できるだけ受けたい」22.5%）、一方「受けたくない」は

22.1%（「あまり受けたくない」16.0%、「受けたくない」6.1%）となっています。

昨シーズン予防接種を「受けた」人より、今シーズン「受けたと思っている」人が約10ポイント上回っています。今冬はインフルエンザの予防接種の希望者が増えると予想されます。

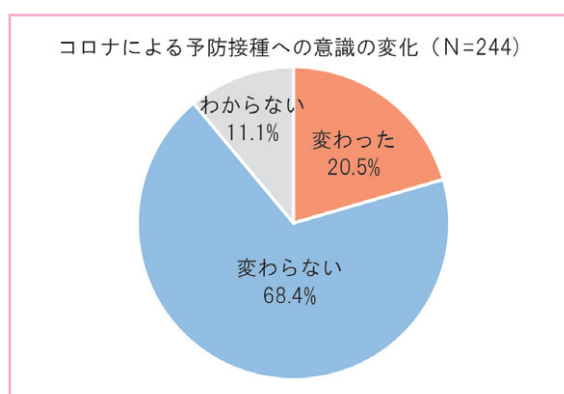
また、昨シーズンは予防接種を「受けていない」人が、今シーズンは「受けたい」との回答（「ぜひ受けたい」が14.1%、「できるだけ受けたい」が16.2%）が3割に上り、意識の変化がみられます。7月中旬以降、県内でも新型コロナウイルス感染確認者数が増加していることから、インフル



		ぜひ受けたい	できるだけ受けたい	あまり受けたくない	受けたくない	わからない
昨シーズンの予防接種	受けた	69.0%	26.9%	1.4%	0.7%	2.1%
	受けていない	14.1%	16.2%	37.4%	14.1%	18.2%

エンザについて感染防止に向けた意識・行動に影響したことがうかがわれます。

新型コロナウイルス感染拡大により、 予防接種に対する意識に変化 2割



新型コロナウイルスの感染拡大により、予防接種に対する意識は変わったか尋ねたところ、「変わった」と回答した人が20.5%、「変わらない」68.4%、「わからない」11.1%となっています。

インフルエンザ予防接種を 「受きたい」と思う理由

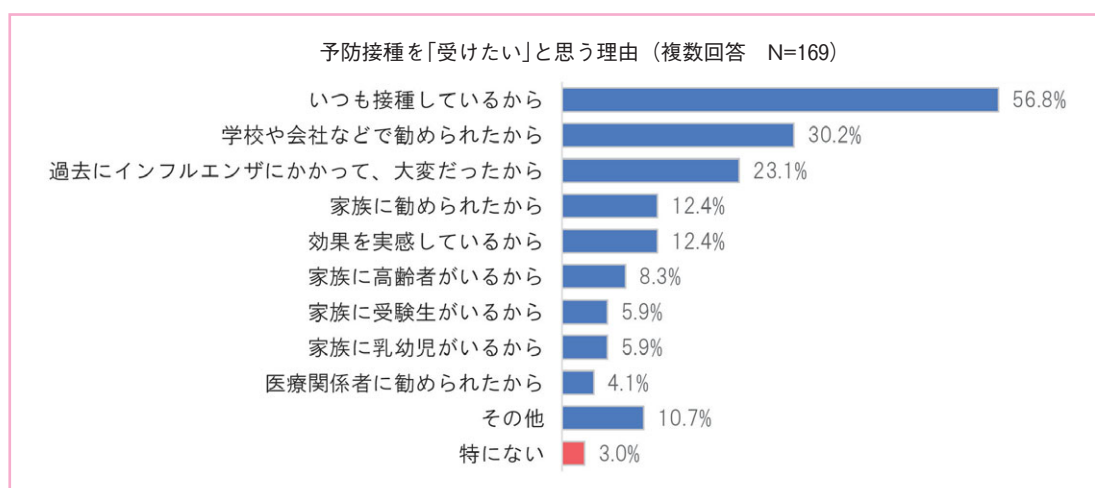
インフルエンザの予防接種を受けたいと思う理由(複数回答)を尋ねたところ、「いつも接種して

いるから」が56.8%と最も多く、次いで「学校や会社などで勧められたから」(30.2%)、「過去にインフルエンザにかかって、大変だったから」(23.1%)となっています。

その他の意見として、「会社に迷惑がかかるから」、「勤務先が医療機関なので」、「周りに迷惑をかけたく無いから」、「受けない年に限って罹患するから」、「持病もあり、高齢の母もいるので対策として」、「かかると大変だから」、「かかりたくないもので予防に」などが挙がりました。

また、自由意見では、新型コロナウイルスを意識した内容も目立ちました。

- ここ数年インフルエンザにかかっている。忙しくなかなかゆっくり休めないから尚更治りが遅いような気がする。今年はコロナもあるし注意したい。(50歳代女性)
- 今年は特にコロナで冬の感染症に対して、予防を意識したいと思っている。(60歳代女性)
- 毎年、インフルエンザの予防接種はしませんが、今年は今迷っています。コロナがあるので、やっていた方が安心かな?と(60歳代女性)
- これまでインフルエンザワクチンを受けたことはなく、また雇ったこともないため、家族にも「オレは大丈夫」と広言してきたが、今年は新型コロナもあり、受験を控えた孫も近くに居るため、ワクチンを受けるつもりだ。(70歳以上男性)



インフルエンザ予防接種を「受けない」と思わない理由

インフルエンザの予防接種を受けたいと思わない理由（複数回答）を尋ねたところ、「予防接種の効果を実感できないから」が42.6%と最も多く、次いで「予防接種を受けに行くのが面倒」（31.5%）、「費用が高い」（29.6%）となっています。

予防接種を「受けたくない」と回答した人には、下記のような具体的な意見もありました。

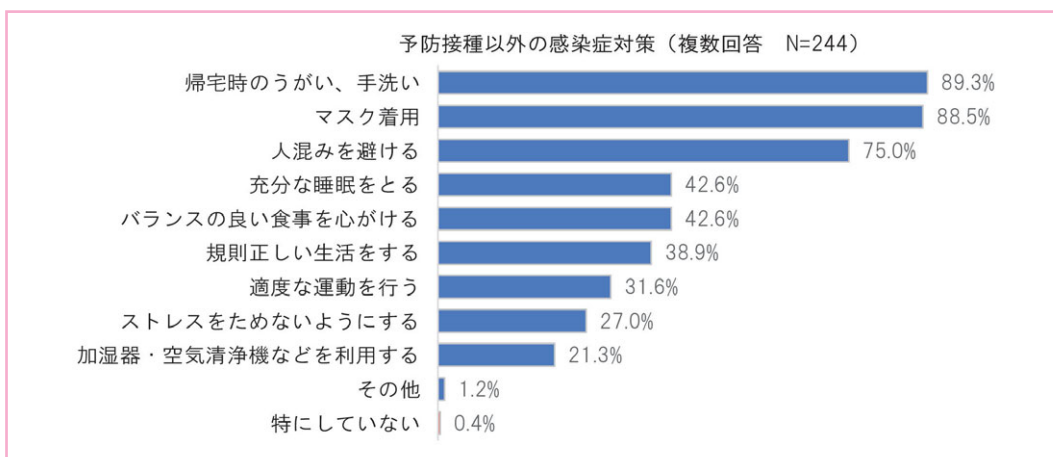
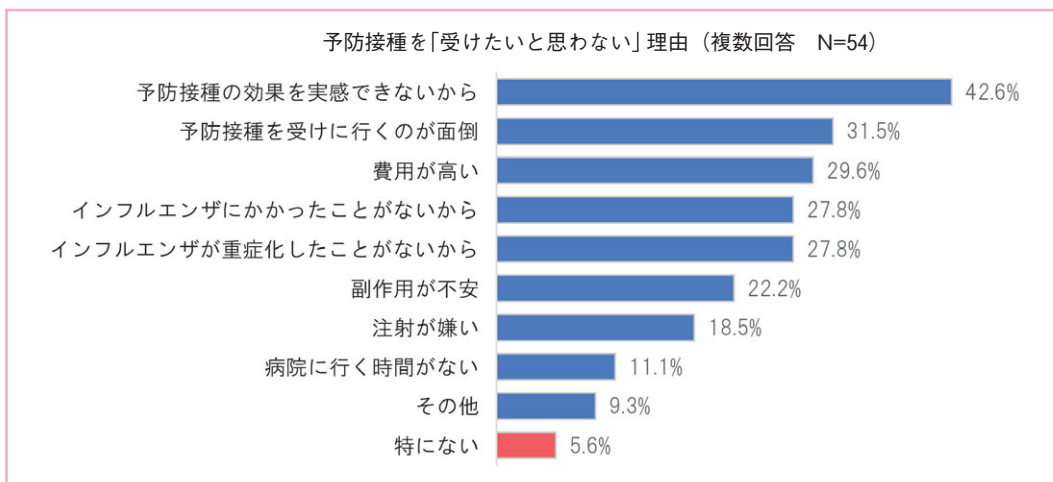
- 予防接種を受けて調子が悪くなったので、予防接種に頼らないで、日頃から感染症対策を心がけている。（50歳代女性）
- かかった時はもう二度とかかるのは嫌だから予防接種をしようと思うけれど、注射をしてもか

かった人がいて予防のしようがない。（50歳代女性）

予防接種以外の感染症予防対策「うがい」「手洗い」「マスク着用」

予防接種以外で感染症の予防対策（複数回答）を尋ねたところ、「帰宅時のうがい、手洗い」が89.3%と最も多く、次いで「マスク着用」（88.5%）、「人混みを避ける」（75.0%）となっています。

その他の意見として、「アルコール入りウェットティッシュや消毒用ジェルを持ち歩いています」、「マメに水分補給をして口の中を乾燥させない」が挙がりました。



インフルエンザ罹患経験・感染症 予防対策について ひとつ

【インフルエンザ罹患経験からひとつ】

- 家族に医療関係者がいるので毎年予防接種は受けているが、会社で流行した年はおかかってしまった。でも予防接種を受けているのでそこまでひどくはならなかったのもまだ良かった。
- 40℃を超える熱が出ると、動いてなくても頭痛がすることが経験で分かった。
- 1度だけ感染した際は、大人数での会食時が感染源。疲労も感染した原因になったと思う。今年の冬は特に大人数での会食は席を外すよう心掛けたい。
- 過労、ストレスが強い時に一度だけかかったのが、無理はしないようにしている。
- とにかくきつい。炊事洗濯…全部こなすのが、ほんとにきつかった。
- とにかく家族の中で1人でもかかると大変なのでできる予防はやっておきたい。薬の副作用なのか、子供が何かにとりつかれたように家の中を歩きまわることが何度かあった。私もさすがに怖かった。
- 以前、インフルエンザにかかり、熱は下がっても薬の副作用で胃腸をやられて治るまでにかなり日数がかかり、大変な思いをしたことがあります。それから毎年、予防接種を受けるようになりました。
- 予防接種をしてなかったときにインフルエンザにかかって高熱で苦しんだことがあったので常にうがい、予防接種はしている。
- 感染し、回復したかと思ったがまた再発し痛い目にあった。
- 息子がインフルエンザにかかり、薬を飲んだ時に異常行動があり、完治後本人は覚えていなかった。とても怖かった。
- 予防接種は必ずする。このところ感染した記憶はないけど、昨年、孫は一冬で2回感染した。
- 娘と二人で旅行したとき、予防接種してなかった娘はかかり大変でした。ちなみに私は接種していたので大丈夫でした。
- ひどい熱もキツかったのですが、体力の消耗も激しくて治ったはずなのに、しばらくきつかったです。

【対策についてひとつ】

- 大型商業施設には、必ずマスクをして、人の多い時間は避けて、滞在時間も短くしている。
- 現在は予防接種よりも生活習慣を見直すことで予防することにしている。
- うがい、手洗い、マスク着用、人混みを避ける、予防接種、R-1ヨーグルト、できる限りの対策をしているおかげか、インフルエンザにかかったことがありません。
- バスに乗るときは必ずマスクはしていました。
- マスク、手洗い等一応のことはやっている。今まで一度も罹患したことがない。
- コロナ対策してればインフル対策はほぼ不要。
- インフルエンザにはまだかかったことはありませんが、バランス良い食事と睡眠をしっかりと、体調に気を付けています。
- 流行っている時に、ゲホゲホしている人が気になった。今はマスクが普通になり、良かった。
- 保育園に勤務のため、仕事中、帰宅してから手洗い、うがいはこまめにやっている。
- 普通の風邪と違って出勤できなくなるので仕事に支障が出ないように特に注意している。
- 私はかかったことがないですが主人がかかりました。辛そうでかわいそうだったです。それから夫婦して注射に行くようにしています。
- 絶対、予防接種はする! そうすれば死ぬことはないと思って毎年注射しています。
- 初期症状への対応が大事。
- しょっちゅう水を飲むようにする。
- 腸内環境を整えること。
- 乾燥に注意
- 規則正しい生活が免疫力を高めると思うので、身体を動かす事も含めて心がけています。
- 手洗い、うがいの励行。休みの日にジョギングをして体力をつける。
- 悪寒があるときは、すぐに身体を温め、汗をかき栄養剤を飲み温かくして休みます。

長崎県内にお住まいの方限定「リサチャン」アンケートモニター募集中!

「リサチャン」は、「長崎」に特化した地域密着型のアンケートサイトです。長崎県内に居住する18歳以上の方ならどなたでも参加できます。簡単な会員登録をするだけで、アンケートのご案内のメールが届きます。あなたもリサチャンのアンケートを通じて意見発信しませんか? ポイントを貯める楽しみも! 会費等一切無料。いますぐ登録を!

QRコードで簡単アクセス→

～ リサチャン <https://researchan.jp/> で検索 ～



調査方法：長崎県内に居住する18歳以上男女をモニターとするアンケートサイト「リサチャン」により、下記回答を得ました。

インフルエンザ予防対策について (回答数244名)

調査期間：2020年9月10日(木)～9月14日(月)

回答者属性：【性別】 男性95名 女性149名 【年齢】 10～20歳代22名、30～40歳代93名、50歳代以上139名